

家の渥槃報

第48号

令和5年1月20日

発行：高知市春野町弘岡下2454-28

多機能型障害福祉サービス事業所・渥槃の家

TEL 088-894-5100

理事長：氏原 嗣志 管理者：大石 和成



新年のご挨拶

名誉理事長 土居 瑞

新年明けましておめでとございます。

令和5年の年が明けました。昨年は、戦争やコロナの感染、生活物資の値上げ、政治経済の不安定など、何かと世界中が混沌とした、慌ただしい一年であったと思います。

本年は、「卯の年」です。兎は強力な後ろ足でピョンピョン飛び跳ねます。兎の後ろ足のような強力な力で悪事を跳ね飛ばし、明るい日々の生活が、すべての生きとし生ける者たちの上に飛び込んでくることや、皆が「今日を明るく生きる」ことができるような令和5年になるよう祈願してやみません。

渥槃の家の皆さんには、困難を跳ね返す力を持ち、お互いを尊重できる豊かな温かい心を育ててもらいたいと願っています。渥槃の家の家訓にあるように「あかるく、やさしく、たくましく」を心にして、日々の生活に邁進していただくことを期待して年頭の挨拶いたします。

年頭のご挨拶

社会福祉法人ねはんの会 氏原 嗣志

新年あけましておめでとうございます。
今年もコロナ禍の中での年明けとなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。旧年中はお世話になり心からの感謝を申し上げます。お陰様でコロナ感染症の影響もございましたが、閉所等への影響もなく運営が出来ましたのも保護者の皆さんや利用者の皆さんのご協力とご支援のたまものであります。

コロナ禍の中で制約された活動でございましたが、概ね事業計画に沿った運営が出来ております。

しかしながら、利用者さんにとりましては仲間の退所や新しい仲間の入所等で悲しい別れと、新しい出会いも経験し、事業所活動の中での変化にも感じたことだと思えます。内にあつては職員の途中退職など皆様方にご迷惑もおかけしたことは残念でなりません。

一方、昨年春には土居瑞先生の胸像建立を行い、創立者の記念除幕が出来ましたことは一つの節目として意義あることだと存じます。その間多くの皆様方からご芳志を賜り深く感謝申し上げます。

新しい年は「卯年」少しづつ飛び跳ね涅槃の家がますます発展することを役員一同願うばかりでございます。今後におきましても旧に倍しまりしてご指導ご協力をお願い申し上げます。皆様方のご健勝ご多幸をお祈りしご挨拶いたします。

新年、明けましておめでとうございます。

管理者 大石 和成

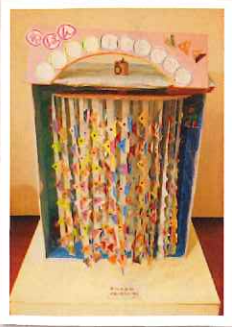
本年は卯年ですが卯の意味の一つに卯（うさぎ）が温厚な性質であることから、「家内安全」という意味があります。

その意味ではコロナウイルス感染症が数年続いていることから、本年はコロナウイルス感染症が終息し、涅槃の家も「家内安全」で穏やかな年になることを期待していますし、また涅槃の家の皆さんが穏やかに健康な一年を過ごせるように願うばかりです。本年もよろしく願っています。

第26回 スピリットアート展

入 選

立体作品	生活介護班
工芸部門	上田 祥子
絵 画	竹内 加代
	山下 茂
	嶋瀬 元和
	長谷川詩乃



スピリットアートの作品作りではそれぞれ独創的な作品を製作しました。展示された作品の前で背筋をピッと伸ばして記念撮影。他の方の作品を見て制作意欲が高まりました。バーベキューでは焼き肉、そうめん、おにぎり、お菓子と盛りだくさんで美味しく頂きました。おかわりもしてお腹いっぱいになりました。



スピリットアート展
バーベキュー

春野町展



春野文化ホールピアステージで行われた春野町展へ、3年ぶりに参加しました。

地域の皆さんや涅槃の家の利用者さん達の様々な作品が展示されており、大作や力作を興味深く眺めていました。「私のここにあった!」と誇らしげに自分の作品を教えてください方もおり、楽しく見て回りました。



涅槃の家は手作りの焼き菓子や、畑でとれたピーナッツにお芋などの販売も行いました。沢山のお客さんが立ち寄ってくださり大盛況!自分たちで作ったものを自分たちで販売する喜びを感じられる、貴重な経験ができました。他にも買い物を楽しむことができ、充実した開所日になりました。



9月、11月の土曜開所日には秋の制作活動をしました。秋といえば赤や黄色に色づいた葉っぱや、柿やぶどうなどの果物がおいしい季節。他にもコスモスのように今の季節しか見られない花々がありますね。「何色のお花にしよう?」「動物を描きたい!」同じ題材でも皆さんそれぞれが違う色を使って塗り絵をしたり、好きな動物やキャラクターを登場させたりしていました。試行錯誤を重ねてとても素敵な作品ができ、皆さんの豊かな表現力に圧倒されました。



フェイク・スイーツデコ作り

クリスマスの作品作り♪
暖かい南の国のクリスマスがテーマです。よく見るとソリに乗ったサンタが海パンを履いています!みんな楽しく作りました。皆さん食べちゃダメですよ~!



甘蔗伐採・製糖作業

甘蔗の伐採を2日間かけて行いました。背丈よりも大きく育った甘蔗を専用の鎌を使って枯れ葉を取り除いていきます。みんなで何度も往復して茎部分を集めて運んでいきます。

後日、野市の製糖工場にて黒砂糖作りを行いました。甘くておいしい黒砂糖が沢山完成しました。



クリスマス会

クリスマスプレゼントを入れる靴下の袋を製作しました。クリスマスのイラストやポンポンで飾り付けをして素敵な作品が出来ました。ビンゴ大会では司会を見て笑い声が上がりスタート「当たった? ビンゴ!」と大盛り上がりでした。サンタさん達が来てくれて、たくさんのプレゼントをいただきました。美味しいお弁当とケーキを食べて、楽しいクリスマス会を過ごすことができました。



退所者

小澤 光さん
栗山 秀崇さん



ねはんの会 HP

編集後記

昨年は感染対策を行い少しずつですが行事や大会も開催され、利用者さんの笑顔が増えていったように思います。今年も卯年ということで涅槃の家にとって飛躍となる年になるように頑張りたいです。

矢野



ご厚意 (寄贈物品等八月~十二月)

- 一、利用者プレゼント 土居瑞 様
- 二、飲料水 ASA設計 田中健一 様
- 三、飲料水 監事 岩崎昭頼 様
- 四、金一封 (株) 須崎青果 様
- 五、金一封 岡田康彦 様
- 六、金一封 長見勝次郎 様
- 七、クリスマスプレゼント 高知信用金庫 様
- 八、金一封 保護者会 様

心温まるご厚意
ありがとうございました